

# 喫煙所設置決定を批判

## 市民団体が質問状 道議会新庁舎巡り

来年1月完成予定の道議会新庁舎に、自民党会派が喫煙所の設置を決めたことを受け、市民団体「北海道の未来を拓く会」は10日、

鈴木知事と村田憲俊議長に対し、設置の決定を容認しないよう要請する公開質問状を提出した。23日までの回答期限を設けてい

る。

同会は、自民党会派が日本たばこ産業(JT)の寄贈を受ける案を検討している点を指摘し、「露骨な便宜供与であり、恩恵を受けるのは喫煙する議員だけ」と批判。多くの道民が納得できないとし、鈴木知事らに見解を求めている。

## 喫煙所3回目の質問状

来年完成予定の道議会新庁舎に、最大会派の自民党・道民会派が喫煙所の設置方針を決めた問題をめぐり、道内経営者らの市民団体「北海道の未来を拓く会」(新藤大次郎会長)は10日、鈴木直道知事と村田憲俊道議会議長あてに設置に関する考えなどを問う3回目の公開質問状を提出した。

質問状は、知事に対しては議会の総意として設置を決めた場合の対応などを、村田議長には自民党が喫煙所の維持費を議員が負担するとした根拠条例などを問うもの。提出後、取材に応じた新藤会長は「喫煙所設置の理由が、『すぐにはやめられない』とはひどい。道議会への不信につながる。民度が問われている」と話した。

新庁舎に喫煙所  
知事らに質問状

市民団体

道議会の最大会派「自民党・道民会派」が建設中の道議会新庁舎に喫煙所の設置を決めたことを受け、市民団体「北海道の未来を拓く会」は10日、鈴木直道知事と道議会の村田憲俊議長宛てに公開質問状を提出した。23日までの回答を求めた。

質問状で、鈴木知事には「道議会から喫煙所を設置する旨を求められたら、設置を受け入れるのか」と問、村田議長には「各会派の意見をいっしょに聞くのか」と3問について聞いた。

同会の新藤大次郎会長は提出後、「喫煙所の設置には多くの道民が納得しておらず、世論軽視も甚だしい。議員特権的な傲慢な姿勢は絶対に許されないと厳しく批判した。

【真貝恒平】